



MacBook Air 11 インチ Mid 2013の左側スピーカーの交換

MacBook Air 11 インチ Mid 2013の左側スピーカーを交換します。

作成者: Sam Goldheart



はじめに

このガイドを参照して、左側スピーカーを交換しましょう。

 ツール:

- MacBook Air 星形ペンタローブネジ用ドライバ (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)

 部品:

- MacBook Air 11" (Mid 2013 to Early 2015) Left Speaker (1)

手順 1 — 下部ケース



❗ まず、コンピューターをシャットダウンし、柔らかい素材の表面上に天面を下にして置きます。

● 以下の10本のネジを外します：

- 星型ペンタローブネジ 8mm 2本
- 星型ペンタローブネジ 2.5mm 8本

❗ 星型ペンタローブネジを外す際に必要な特別ドライバーは[こちら](#)で購入できます。

手順 2



- ディスプレイと下部ケースの間に指を入れ、下部ケースを引き上げて外します。

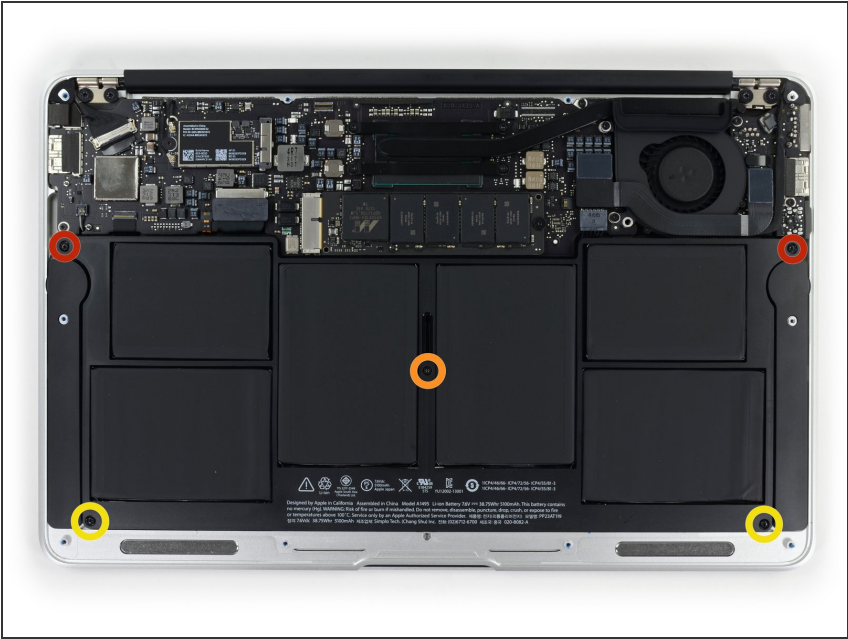
手順 3 — バッテリーコネクタ



⚠ 作業中に部品がショートするのを防ぐためにバッテリーを取り外します。

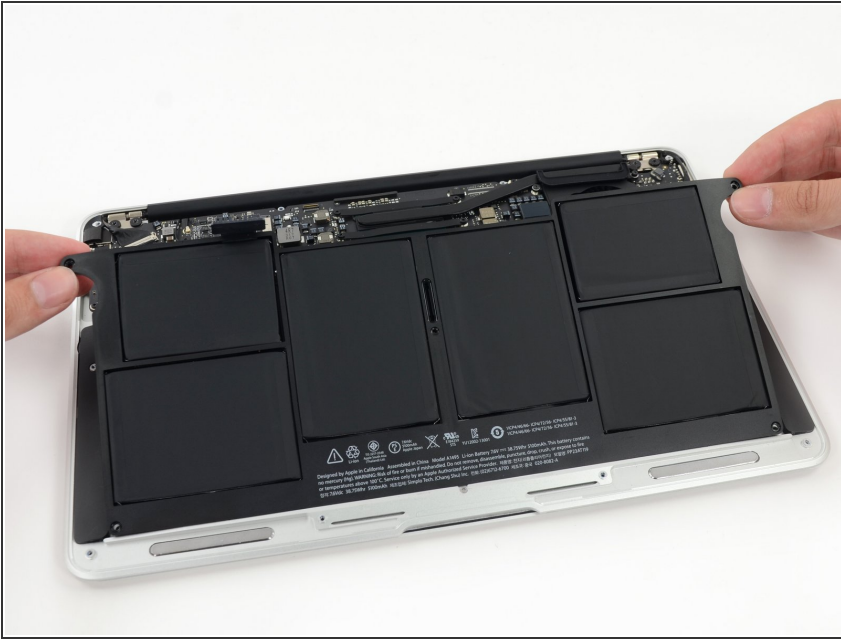
- スパッジャーの平面側先端を利用し、バッテリーコネクタを持ち上げてロジックボードのソケットから外します。
- ロジックボードから外したコネクタのケーブルをわずかに曲げて、コネクタ部分が誤ってソケットに接触しないようにします。

手順 4 — バッテリー



- 上部ケースをバッテリーに固定している次のネジを5本外します。
- 5.2 mm T5トルクスネジ—2本
- 6 mm T5トルクスネジ—1本
- 2.6 mm T5トルクスネジ—2本

手順 5



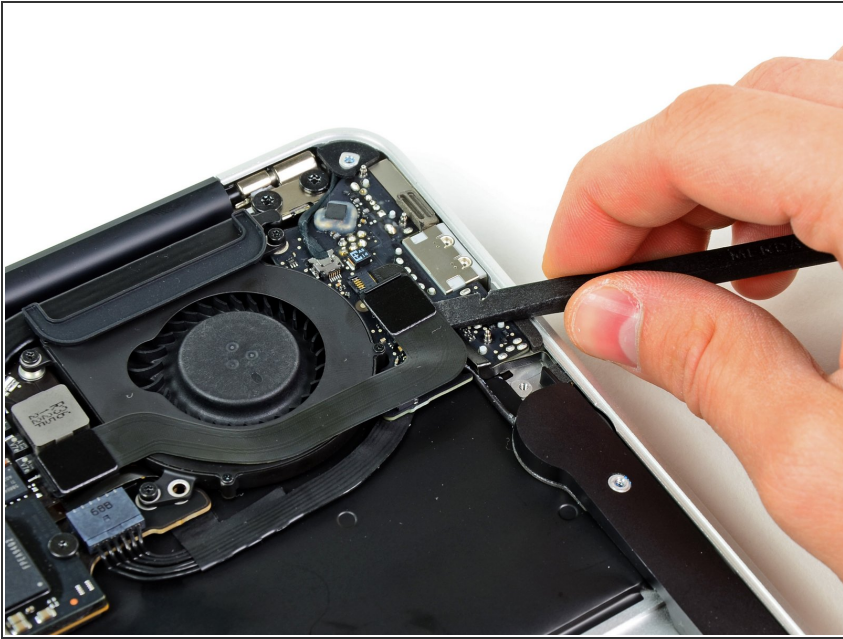
⚠ バッテリーを取り扱う時は、露出した6個のリチウムポリマーセルを押さえたり、触らないようにご注意ください。

- ロジックボード付近の端からバッテリーを持ち上げて、上部ケースからバッテリーを取り出します。

★ この修理ガイドを完成したら、新しく装着したバッテリーの[カリブレーション](#)を行なってください。

- 100%になるまで充電します。充電後も最低2時間はプラグを繋げたままにします。それからプラグを外して、通常通り使用しながら、自然に放電させます。バッテリー残量小のサインが表示されたら、これまでの作業を保存して、スリープ状態になるまで放置してください。スリープ状態に入ったら、少なくとも5時間置きます。それから一気に100%まで充電します。
- 新しいバッテリーを装着後、通常通り作動しない場合は、[MacBook ProのSMCをリセット](#)しなければならない可能性があります。

手順 6 — 左側スピーカー



- スパッジャーの平面側先端を使って、I/Oボード上のソケットから、I/O ボードのケーブルコネクタを持ち上げます。
- I/Oボードからケーブルを折り曲げます。

手順 7



- スパッジャーの先端を使って、I/Oボードの端に付いている切り欠きから左側スピーカーケーブルを通して外します。

手順 8



- スパッジャーの平面側先端を使って、I/Oボード上のソケットから左側スピーカーコネクタを持ち上げて外します。

ⓘ ワイヤーの下から持ち上げているか確認してください。

手順 9



- スパッツァーの平面側先端を使って、左側スピーカーを上部ケースに固定している接着剤から剥がします。

⚠ 上部ケースの露出したアルミニウムのエリアからのみスピーカーをこじ開けてください。キーボードのエリアからこじ開けてしまうと、キーボードとスピーカーを破損してしまう場合があります。

手順 10



- 上部ケースから左側スピーカーを取り外します。

デバイスを再度組み立てるには、この説明書の逆の順番で組み立ててください。